

学校評議員・学校運営協議会委員の皆様を対象としたアンケートの集計結果について

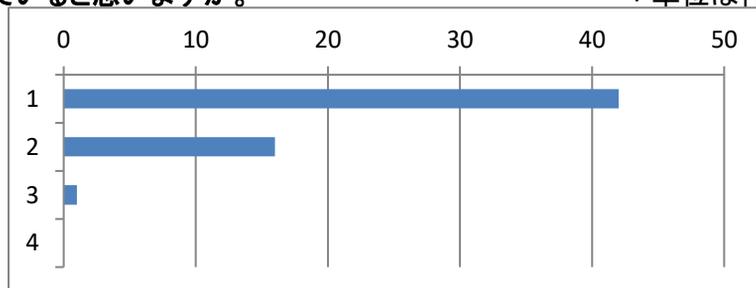
令和元年12月
熊野市教育委員会

1. 学校の教育活動についてお答えください。

(1) 学校は子どもを中心とした教育活動を行っていると思いますか。

* 単位は件数

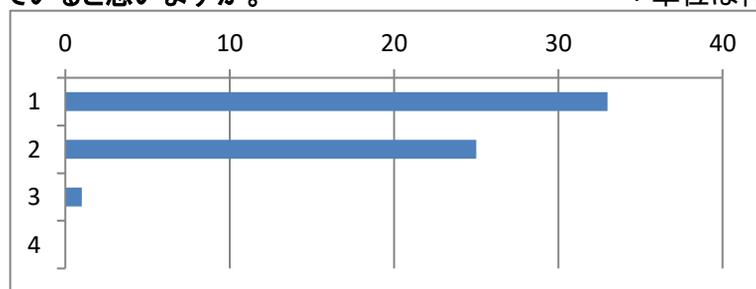
- ① 思う(42)
- ② どちらかといえば思う(16)
- ③ どちらかといえば思わない(1)
- ④ 思わない(0)



(2) 学校は地域住民と連携した教育活動を行っていると思いますか。

* 単位は件数

- ① 思う(33)
- ② どちらかといえば思う(25)
- ③ どちらかといえば思わない(1)
- ④ 思わない(0)

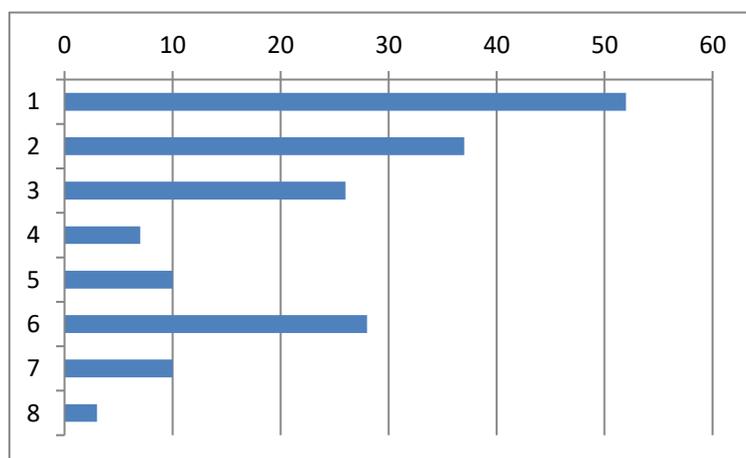


(3) 学校教育について、特に望むことは何ですか。

* 単位は件数

* 3つまで回答

- ① 学力向上の取組(52)
- ② 体力づくりの取組(37)
- ③ 人権教育の充実(26)
- ④ 防災教育の推進(7)
- ⑤ ICT機器を活用した教育の推進(10)
- ⑥ 地域と連携した教育の推進(28)
- ⑦ 保護者への情報提供(10)
- ⑧ その他(1)



◆ その他の内容について

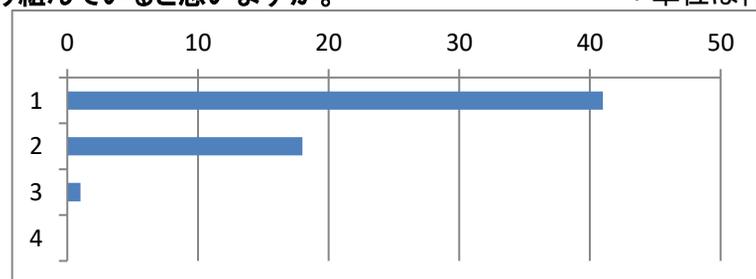
- 基本的な人格の形成
- 障がい者活動ふれあい等
- 人間性を高める教育(心が豊かになる教育)

2. いじめの問題についてお答えください。

(1) 学校はいじめの問題について、前向きに取り組んでいると思いますか。

* 単位は件数

- ① 思う(41)
- ② どちらかといえば思う(18)
- ③ どちらかといえば思わない(1)
- ④ 思わない(0)



(2)いじめの問題について、学校や教育委員会がどのような取組を行っていけばよいか、ご意見をお聞かせください。

①学校 <※ 注:学校名、個人名が特定される表現は削除しています。>

- 教員間での情報交換。
- 子どもとよく話し合う。
- 早急な対応と情報発信。
- 異変を感じたら早い対応を。
- 常時生徒の行動に注意する。
- 現場である学校との連携強化。
- 教師生徒間の連携を密にする。
- 双方の意見を公平に聞いてほしい。
- 子ども達から信頼される先生づくり。
- 「開かれた学校づくり」に取り組む。
- 子どもの小さなサインを見逃さないこと。
- 毎日の生活状況を十分に観察してほしい。
- 小さな事柄でも学校全体として会合を持つ。
- 先生方は分かると思う子どもたちの生活態度。
- 教師と生徒のより良い人間関係作りに取り組む。
- お互い話し合いを多く持つことが大切だと思う。
- いじめをして、自殺した例があるDVD等を見せる。
- 全職員が情報を共有して子どもたちの様子を見守る。
- 担任一人一人が個別的に話せる時間と場所をつくる。
- 生徒一人一人のコミュニケーションをしっかり取る。
- 「子どもが主役」の取組をしっかりとやってください。
- 正義感や思いやりなど、心の教育の充実を願います。
- いじめの発見と解消に学校が全力を尽くすことを願います。
- いじめについて学校と連携をよく取り合っていてほしい。
- 包み隠さずいじめの問題に対応していただきたい。真摯に。
- 教育者と生徒との心と心の向き合う信頼のある場所を望む。
- 各学校まで出向いて、それぞれの学校の取組について尋ねる。
- 校長の取組を聞かせていただいて、すばらしいと思っています。

- 担任だけが抱え込むことが無いよう、職場の人的環境に留意する。
- いじめがあった場合は、先生と親と子どもが話し合って解決する。
- 子どもの様子がいつもと違っていないのか気を付けてみてあげてほしい。
- 命の尊さを教えることで、他人にやさしく思いやりを持って子どもたちに!!
- 児童生徒のいじめではなく、教師間のいじめ事案。学校では大丈夫ですよ。
- いじめに関する些細な情報を把握するため定期的な情報交換会の場をつくる。
- 子供達の普段の様子をよく見て、違和感を感じた時にはよく確認してください。
- 子供たちの態度など注意して見守ってほしい。仲間意識を持って接してはどうか？
- 早期にいじめを発見するために休み時間や放課後も見守れる先生は見ていただきたい。
- よく観察すること。教職員は複数で対応すること。どんな小さなことでも全職員で共応すること。
- 子どもが出す小さなサインを見逃すことがないように、日頃から一人一人をしっかりとみてほしい。
- 学校に意見箱を設置し、第三者からの情報を集める。(発言しない子の意見をくみ取ることができる。)
- 朝は必ず来るという心持ちを一体となっていていただけたらなと思います。その様子はうかがえますが…。
- 子供達と触れ合いの時間をできるだけ取り、悩みについて相談しやすい雰囲気をつくると良いと思います。
- 一人一人の違いを認め合うこと。いじめと言う言葉を死語とさせる地域づくりを地道に取り組んでほしい。
- 児童生徒のいじめだけではなく、他県学校の教師が教師をいじめるあのようなニュースを聞くと、児童生徒が受ける影響が怖い気がします。
- 事実を包み隠さず公表し、学校側との連携を密にして、聞き取って終わりではなく、その後の経過などもきちんと把握する必要があるかと考えます。
- 担任の先生だけでなく、カウンセラーさん、養護の先生など複数で丁寧な聞き取りをし、デリケートな問題なので、その後のケアもしっかりと行ってもらいたい。
- 先日新聞にも載っていましたが、有名な方に来ていただき、子どもたちに向けて講話していただく。例えば、お金がかかるとはありますが、評論家の尾木直樹さんや教職員、OBの方など。
- 教師はいじめから生徒を守ることが本当だと思います。なのに学校で生徒を無視したり一人のけ者にするってことはどうなのでしょう？教えてください。
- いじめの小さなサインを見逃さないためには触れ合いが最も効果的だと思います。そのための時間を生み出す努力と工夫をお願いします。そして、自分とは異なる考えやお互いの良さを認め合える信頼と安心に根差した学級、学校づくりを期待しております。
- “子ども達から信頼される先生づくり”(※特に最近の先生は、勉強はよくできるが、逆に若い頃に失敗した経験が乏しいために勉強ができない子どもや悩みを持つ子供の『心』を理解できていないように感じます。)子ども達から信頼される先生のいる学校であれば「いじめ問題」もなくなるのではないかと思います。子ども達から信頼される先生であれば、子ども達のほど者からも信頼されると思います。

②教育委員会

<※ 注:学校名、個人名が特定される表現は削除しています。>

- 学校との連携
- 早急な対応と情報発信
- 現場の先生の話を直接聞く。
- いじめ対策専門の部署をつくる。
- 学校との連携を深めてもらいたい。
- 教育委員会と先生方の信頼関係。
- 絶えず現場情報を把握する取組を。
- 定期的に学校を訪問し、情報を集める。
- 問題が起こった時にはオープンにする。
- 学校からの相談に積極的に対応すること。
- 何事も問題事はすばやい対応と解決を望む。
- 各校へは全てのいじめを取り上げ、報告を求める。
- 次回の総会、なるべく早めにした方がよいと思います。
- 学校の対応を待つのではなく、主導権を持って対応を。
- 学校の意見を十分に確認して対応することをお願いする。
- 学校からいじめの報告があったら、速やかに対応して欲しい。
- 事案が生じた時には、迅速に多方面から事案の確認に努める。
- 絶対隠さないこと、学校に威圧的にならず風通しをよくすること。
- いじめがあった場合、早急に学校と連携し心から対応してほしい。
- 学校との連携を密にして、子どもたちを見守ってほしいと思います。
- 現場の学校とは常に情報収集に努め、教育指導の充実に向け徹底を。
- 常に学校に注意すること、特に大人数の学校には目を向けてほしいと思います。
- 学校での取り組みをリードして行ってください。安川雅史さんの講演をぜひ実現してください。
- 外圧にはしっかりと向き合って、学校や子どもを大切にする視点を忘れない取組を進めてほしい。
- 「弱い者いじめをすることは人間として絶対に許されない」との強い認識を待って、「こと」に対応してほしい。
- いじめの問題の解決に向けて各分野の専門家の意見を聞く。また、人材を派遣するなど積極的に支援する。
- 学校と委員会の連絡を密にして、生徒や保護者が安心しておける居場所づくりに頑張ってくださいと恐れ入りますが希望します。
- エスカレーションされる報告だけを鵜呑みにせず、ご自分の目で判断してください。最近の兵庫県等の対応は目に余るものがあります。
- 子育てが終わり夫婦二人だけの生活が長い委員にとって、2(1)のような問いをされても戸惑うばかりです。責任ある対応ができません。
- 子どもの成長を支える専門職としての先生方が、その職務を十分に発揮できるよう支援体制の充実をお願いします。子どもにとって教師、学校が最強の見方となるように。
- 子ども間のいじめだけでなく、テレビで報道されているような教師、学校、教育委員会が保身に回らず真剣に子どもたちのために取り組んでほしいです。熊野市内で問題を感じているわけではありません。